

Asahijuku Kindergarten

ADMISSION GUIDE



朝日塾幼稚園は朝日学園グループの一員として、
「学ぶ力」「生活の基礎」「豊かな心」を育む全人教育をめざしています。



学校法人 朝日学園

朝日塾幼稚園



幼児期の教育は人生の基礎！
未来を生き抜く力の土台をつくれます。

学園長あいさつ



朝日学園 学園長
鳥海 十児

幼児期は、人間形成の基礎を培う重要な時期です。朝日塾幼稚園は、1981年の開園以来、学校法人の教育施設として、幼児教育を推進してきました。朝日学園の建学の精神は「個性を伸ばすハイレベルの教育」です。子どもは、集団の中で友達と一緒に遊び、学ぶことで、家庭ではできないさまざまな経験をし、多くを吸収します。その学びの中で自分らしさが引き出され、個性が輝くのです。昨今は、幼児を「教育することよりも“預かる”ことに重きが置かれていますが、朝日塾幼稚園は、これからも園児の“教育”を最優先する幼稚園として、これまで以上に、質の高い教育に邁進してまいります。

園長あいさつ

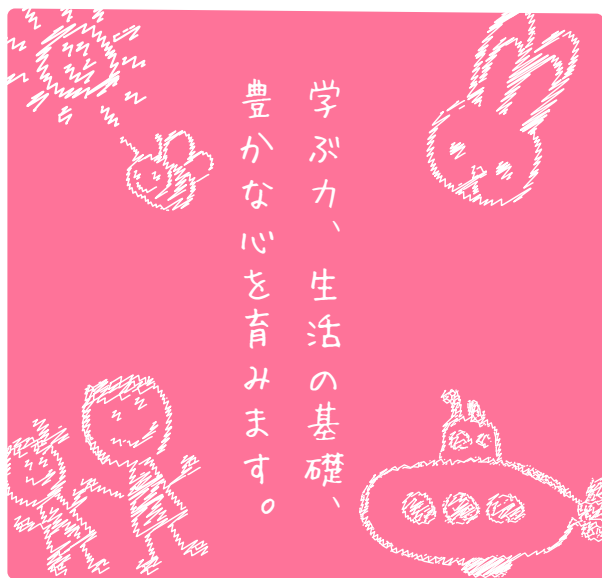


朝日塾幼稚園 園長
永野 和子

子どもには、その子にしかない個性があり、可能性があります。朝日塾幼稚園では、それらをさらに伸ばし輝かせるために、さまざまな遊びや体験ができる環境を整えています。これからの世の中は予測不能といわれ、AIも加速的に進歩していますが、最後に必要なのは、たくましく、しなやかに生き抜く人間力です。幼児期に生きる力の土台を育み、その子の個性が輝きを放てるように、教職員が心一つにし、全力で支えます。子どもを育てることは未来を創ること。いかに時代が変わろうとも、変化にしなやかに対応しながら、未来を生きる子どもたちに必要な力を考え続けます。



幼小中高が連携する朝日学園の強みを生かし、 「個性を伸ばすハイレベルの教育」を実現します。



教育理念・教育目標

朝日学園は「個性を伸ばすハイレベルの教育」を建学の精神に掲げ、幼小中高が連携して、次世代を担うリーダーたる人材の育成をめざしています。朝日塾幼稚園では「明るく素直な子ども」「よく遊びよく考える子ども」「きまりを守る子ども」を教育目標に、子どもたちの無限の可能性を引き出すため、学ぶ力、生活の基礎、豊かな心を育てます。

朝日塾幼稚園の強み

本園には、全教職員が持つ100ページ超の「RULE BOOK」があります。これは、本園を信頼して入園していただいた保護者の期待に応えるために、園の方針を共通理解し、同じ価値観を持って園児の教育に努めるためのものです。開園以来の大切なノウハウが蓄積され、20年、30年のキャリアを持つベテランの先生たちが培った豊かな経験が高い教育水準を保ち、園児と保護者に安心感を与えています。

加えて「人は最大の環境である」との考えのもと、教員以外にも、課外授業や選択科目を担当する専門講師、養護教諭、子育て中の保護者をサポートするカウンセラーなどの専門人材が本園の教育を共に支えています。

朝日塾幼稚園の教育



朝日塾幼稚園園歌



立腰を意識し、腰骨を立てて座ります。
静かに目を閉じて“はじまりの準備”をします。

Discipline

大切にしていること

幼児期の「しつけ」は成長の土台

朝日塾幼稚園は、「しつけ」を教育の柱の一つにしています。人が社会の中でさまざまな人々関わって生活していくには、習慣やルール、知識や道徳性を身につけ、人としての品性を備えることが大切です。「しつけ」と聞くと、子どもを厳しく叱りつけるようなネガティブなイメージを抱く人もいますが、決してそうではありません。手洗いやうがい、あいさつをしたり、姿勢を正したりすることも、子どもに押しつけるのではなく、日々の園生活の中で、その意味を納得できるように伝えていきます。排泄の自立も、「一人でトイレができたね!」と繰り返し褒めることが子どもの自信と喜びにつながり、次も一人でやってみようという意欲を引き出していきます。



社会性を育む基本的な生活習慣

将来、大人として社会に出たとき、重要視される力の一つに社会性があります。人間関係を円滑に保ちながら社会生活を送るうえで、欠かせない能力です。

社会性に乏しく、なかなか友達がつくれず、人と打ち解けられない、人と関わるのが苦手で悩んでいるという大人が多いように、人と人の関わり、人間関係の形成には、子どものころ、特に幼児期の生活習慣が大きな影響を与えます。

その社会性の基となる力が基本的な生活習慣であり、身につけるには、根気よく声をかけ続ける必要があります。担任をはじめとする先生たちが統一された理解のもと、すべてのクラスで、繰り返し、ねばり強く取り組んでいます。



良い生活習慣と生活の基礎を身につける 「しつけ」をとっても大切にしています。

元気なあいさつ
気持ちがいいね!



あいさつ、姿勢、はじめ

あいさつは、コミュニケーションのはじまりです。立ち止まって、相手の目を見て、しっかりとあいさつができれば、誰でも関わることができ、相手の気持ちを受け入れる心が芽生えます。素直な心が育つ「はい」の返事もできるようにします。集中力を高める「良い姿勢」を身につけさせ、遊ぶときは遊ぶ、話を聞くときは聞くというように、自分で考え、はじめのある行動ができるように指導します。



集中力・持続力を高める立腰

いすの背にもたれず座り、足の裏を床にびたりとつけ、おしりを後ろに引いて、腰骨を前に出し、下腹に心持ち力を入れて、あごを引き、肩の力を抜く。そして、黙って目を閉じる。本園が日々実践する「しつけ」の一つに立腰があります。子どもに立腰を意識させることで、単に美しい姿勢が身につくだけでなく、やる気が起こる、集中力や持続力が増す、行動が俊敏になるなど、さまざまな相乗効果が生まれています。

指導する先生は、高い専門性を持ったプロフェッショナル。

Learn from the Professionals

ホンモノを学ぶ

知育

常に上のステージをめざす知育教育



1

就学を見据えたGrow UP

「Grow Up(グローアップ)」は、読み・書き・計算に加え、思考力を高める知育の課題にも積極的に取り組む課外授業です。数字やひらがなの読み書きだけでなく、年齢に応じた思考力の伸長をめざしています。

担当する講師は、小学校受験のスペシャリスト。担任と情報を共有しながら、就学を見据えて授業を進めます。



2

考え、表現する力を育む

これからの子どもたちに求められるのは、自分で考え、表現する力です。知識を得ることはもちろん、試行錯誤しながら考えを深める学習も積極的に取り入れています。順番を考えたり、組み合わせを工夫したり、先生や友達と楽しみながら、いろいろなアイデアが飛び交います。また、自分の考えを伝えたり、友達の考えを聞いたりすることも大切にしています。

チャレンジタイムも毎朝あるよ。
わかるようになるって楽しいね!



英語

年少からネイティブ講師の英語レッスン



1

講師は国際バカロレアを担当

朝日塾幼稚園では、3歳児クラスもネイティブ講師の英語レッスンを受けます。2005年から年少・年中・年長の全クラスで英語の課外授業を行うクリス先生は、オーストラリア・シドニー出身。大学で言語学を専攻した言語の専門家です。朝日塾中等教育学校では国際バカロレアのMYP(ミドル・イヤーズ・プログラム)の指導を担当しています。



2

単語と正しい発音を集中的に

ほとんどの子どもが生まれて初めて生の英語に触れる3歳児クラスでは、日本語なら知っている野菜や果物などの身近な単語と、その正しい発音を集中的に学びます。最も大切なことは、子どもたちが授業を楽しんでいること。カードを使ったり、ジェスチャーをしたり、視覚と聴覚をフルに使って語彙力を高め、ネイティブのようなナチュラルな発音をめざします。



3

英語を苦手科目にしない

小学校高学年から英語に触れる機会があるながら、高校生になっても英語がまったく聞き取れない、話せない生徒が多いことに、来日して驚いたというクリス先生。将来、英語が苦手科目にならないように、年少から年長までの3年間で英語学習の基礎をつくるという目標を立て、日本人が苦手なB&V、Th&S、R&Lなどの発音の違いを繰り返し教えています。

体育

体を動かす楽しさを知り、運動の基礎を身につける



1

運動って楽しい!

子どもたちが体を動かすことの楽しさを知って「運動って楽しい!」と感じながら、運動の基礎を身につけることを目標にしています。授業の多くを行うホールでは、体操マットの上で前転・後転をしたり、平均台の上を歩いたり、鉄棒にぶら下がったりと、年齢に応じて、さまざまな挑戦をします。そして、小さな成功体験の積み重ねを子どもの自信につなげていきます。



2

体力・運動能力の基礎を培う

幼児期は神経機能の発達が著しく、タイミングよく動く、力の加減をコントロールするなど、運動を調整する能力がぐんと伸びる時期です。この能力は、新しい動きを身につけるときに重要な働きをするだけでなく、的確な状況判断で事故やケガを防ぐことにもつながります。授業はもちろん、園の行事や活動を通して、児童期以降の運動機能の基礎をつくります。



3

遊びの中で社会性を育む

2歳、3歳で入園する子どもたちは、園生活を通して徐々にたくさんの友達と遊ぶことができるようになります。その中で、集団生活のルールや約束事を守り、友達とコミュニケーションを取り合いながら協調する社会性が育まれます。体育の時間にも、整列して先生の話の聞いたり、静かに順番を待ったり、楽しく体を動かして遊ぶ中で、社会適応力を身につけていきます。

音楽

マーチング演奏の経験が子どもを大きく成長させる



1

音を楽しみ、好きになる

音楽指導では、鍵盤ハーモニカを吹いたり、パチ打ちを習ったり、年長児はマーチング演奏に向けた練習をしたりと、1拍ずつ数を数えながら手を打つリズム打ちから、徐々に楽器演奏へと進みます。歌唱指導では、発声練習だけでなく、歌詞の意味も教えています。音を楽しむこと、好きになることを通して、音感やリズム感を身につけ、豊かな感性を育てます。



2

大舞台で演奏を経験

開園以来、年長児の教育にマーチング演奏を取り入れ、「マーチング・イン・オカヤマ」には1989年から連続出場しています。この大舞台を通して、園児たちは互いに認め合い、励まし合いながら、みんなで一つのことをやり遂げる貴重な経験をします。頑張る気持ち、やればできるという自信、我慢する忍耐力、社会性や協調性が培われ、心身ともに大きく成長します。

みんなの音が合うって
ステキだね!



課外授業と選択科目

ホンモノを体験し、ホンモノから学ぶ。スペシャリストに教わる特別カリキュラム

クラス活動の時間には、担任の先生と一緒にする活動のほかに、専門講師が教える課外授業があります。これは朝日塾幼稚園の特色の一つでもあり、幼いころからホンモノを体験し、ホンモノから学んでほしいという教育への強い思いが込められたカリキュラムです。

指導するのは、各分野のスペシャリスト。年少・年中・年長児のクラスでは、英語、Grow Up (グローアップ)、音楽、体育があり、それぞれの専門講師が園児の年齢に合わせたプログラムをつくり、楽しい授業を行っています。2歳児クラスは、知育遊び・体育・リトミックからホンモノを学びます。

年長になると、課外授業のほかに、選択科目として、テニス、フットサル、チアリーディング、ヒップホップなどから好きな科目を選んで学ぶことができます。

※選択科目の内容は年度によって変わります。



テニス | Tennis



チアリーディング | Cheerleading



フットサル | Futsal

※写真はイメージ



ヒップホップ | Hip Hop Dance

朝日塾幼稚園での生活

幼稚園の一日

08:30～ 登園 朝の準備(お着替え) 自由遊び

09:45 片付け

10:00 集会 朝の会 クラス活動

12:00 給食

13:30 降園準備 帰りの会

14:00 降園

主な年間行事

04月 入園式

05月 子どもの日の集い 春の親子遠足

06月 園外保育(年数回)

07月 七夕会 夏まつり

09月 お月見会

10月 マーチング・イン・オカヤマ(年長) 運動会 遠足

11月 いもほり お店屋さんごっこ

12月 餅つき大会 クリスマス会

01月 誕生祝い会(隔月)

02月 生活発表会 節分会 音楽発表会

03月 ひなまつり会 卒業式





課外授業は知育・体育・リトミック。
楽しい園生活には、
はじめての〇〇がいっぱいです。

2 Year Old Program

2歳の社会デビュー

一時預かりではなく、2歳児クラスです。
他学年と同様に、教育カリキュラムがあります。



1

自立への一歩を支える

本園には2歳児から入園できます。一時預かりではなく、登降園の時間も他学年と同じ。2歳と5歳のきょうだいが一緒にスクールバスで通っているご家庭もあります。登園後は、外遊びや室内遊び、朝の集まり、帰りの集まり、クラス活動、課外授業、給食やおやつ、片付け、排泄まで、基本的にデイリープログラムに沿って過ごします。園生活を通して経験してほしいのは、基本的な生活習慣を身につけ、玩具・玩具をみんなで共有していることや、集団生活には約束事があることを知り、友達という存在に気づいて、一緒に遊ぶと楽しいと感じることです。2歳児クラスはベテラン教諭が担当し、教員がチームとなって、園児の自立への一歩を支えています。



先輩ママでもある私たちに
安心して任せてくださいね



2

指先と脳を刺激する知育遊び

一般的に、2歳になると「言葉の爆発期」に入り、語彙数が一気に増えて、言葉を使ってコミュニケーションが取れるようになります。また、物の位置や順序などにこだわりを持つ「秩序の敏感期」ともいわれています。2歳児の知育遊びの授業では、積み木や造形を通して手指の巧緻性を高め、集中力が身につく活動を行います。大人が驚くほどの速度で吸収していきます。



3

体を動かすことを楽しむ

幼児期は体力・運動能力向上の基礎を培う大切な時期です。子どもたちが体を動かすことを楽しいと感じられるように、専門講師がさまざまな工夫をし、運動遊びを実践しています。リトミックでは、リズムに合わせて体を動かす楽しさを伝えるだけでなく、美しい音楽や軽快なリズムに触れ、感性や運動能力の発達を促しながら情緒の安定を図ります。

集団生活は初めてというお子さんがほとんどです。オムツが外れていなくても、お箸が使えなくても大丈夫。一人一人が落ち着いて安心できる雰囲気の中で生活します。あっという間に「おうちへ帰りたい」から「もっと幼稚園で遊びたい!」に変わりますよ。私たちがお子さんの「はじめてできた!」にしっかりと寄り添います。



思考力、探究心、
表現力を高める
新時代の学びを
追求しています。

For The Future

未来を拓く学び

科学、アート、プログラミングなどを取り入れ、 子どもたちの未来の可能性を広げています。

1

「どうしてかな?」が学びのスタート

朝日塾幼稚園では、年長児を対象に、STEAM教育の科学やアート、アプリを使ったプログラミングなどの新しい活動を積極的に取り入れています。これらの取り組みを通じて、思考力・探究心・表現力を高め、子どもたちの未来につながる深い学びをめざしています。

大切にしているのは、「どうしてかな?」と子どもが「不思議を感じる心」です。その好奇心がスタートとなり、「やってみよう!」の意欲につながります。CDで虹をつくったり、備前焼で器づくりに挑戦したりと、園児の目が輝く瞬間にたくさん出会っています。好奇心をくすぐり、可能性を引き出して伸ばしてあげたい。子どもたちが未来を生き抜く力を育てるように、常に新しい学びを考え続けています。



2

プログラミングを体験

小学校でのプログラミング教育必修化を受け、年長児を対象にプログラミングのワークショップを行っています。簡単なプログラミング言語を使って、アニメーションやゲームを生み出せるアプリを導入し、遊びながら直感的にコンピュータと対話できるようになることをめざします。アプリに夢中になって遊ぶうちに、自然とプログラミング的思考が育ちます。



3

IT×ネイティブ英語

2歳児クラスから英語学習システム「サイバードリーム」を導入しています。英語の授業がない日でも、ゲーム感覚でネイティブの発音に触れられる画期的な教材です。子どもたちが本来持っている聴く力を生かし、映像を見ながら声に出して読んだり、リズムに合わせて歌ったりを繰り返すことで、楽しみながらホンモノの英語力を養うことができます。



水は大切に使うね
人もモノも大切に!



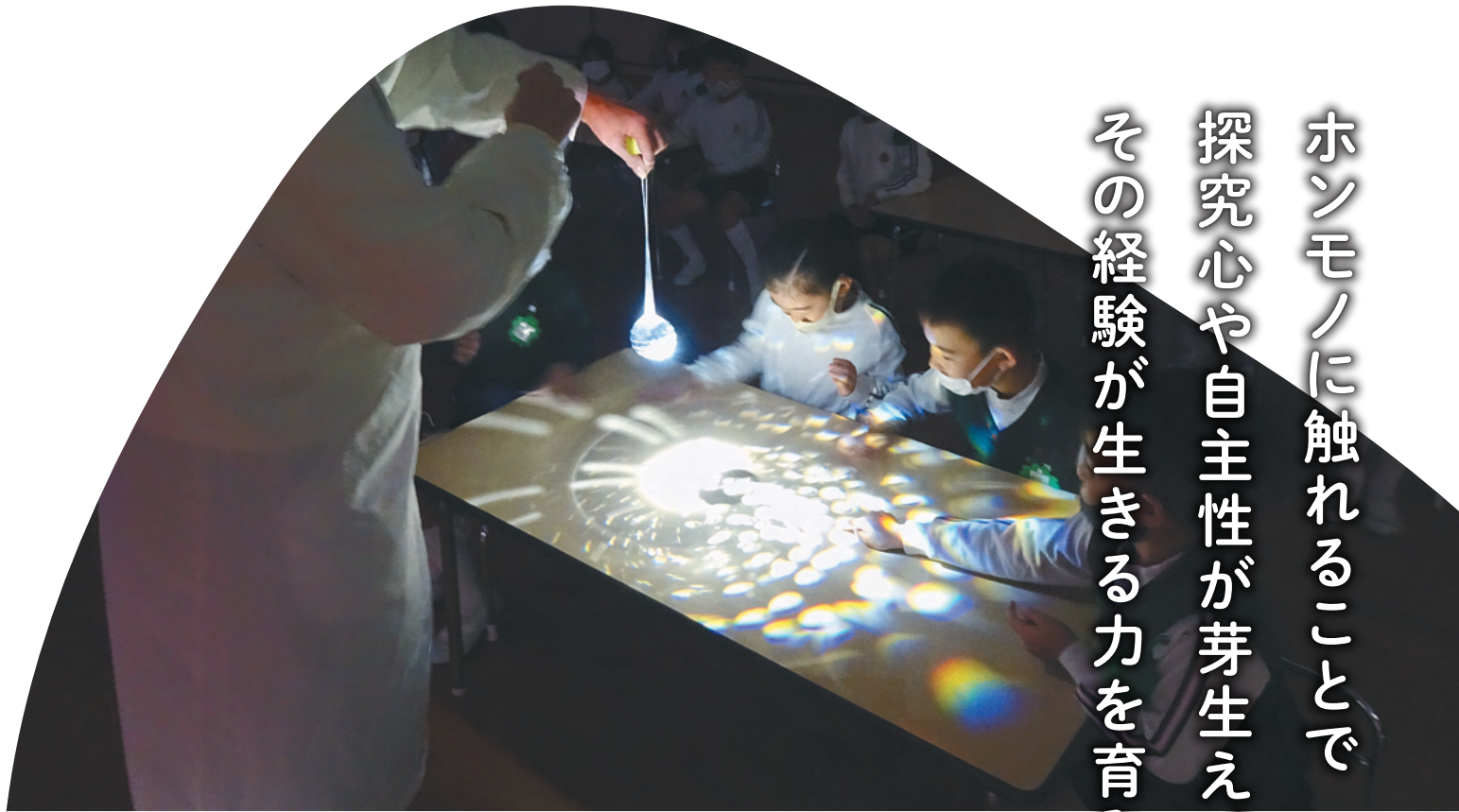
SDGsへの取り組み

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

本園でもSDGsへの取り組みを行っています。まず教職員がSDGsについて学び、幼稚園ができること、園児が取り組めること考え、「知らせる・感じる・体験する・共有する」を柱に、園内に掲示をしたり、遠足で訪れた海岸でゴミを拾ったりと、環境について考える機会を増やしています。



ホンモノに触れることで
探究心や自主性が芽生え、
その経験が生きる力を育みます。



Priceless Experience

ホンモノ体験

五感をゆさぶり、知的好奇心を育む



1

自然を知り、恵みに感謝する

自然と触れ合う自然学習の機会を大切にしています。海や山への遠足、ワンデイキャンプや登山にも出かけます。食育にもつながる野菜の栽培活動もその一つ。収穫体験の感動が食への関心を高め、「残さずおいしく食べよう」と、生産者への感謝の気持ちも生まれます。見て、触れて、味わって、五感を刺激する体験の一つ一つが、子どもの生きる力を育てます。



2

動物との触れ合い

普段目にする事のない数多くの動物たちに出会える動物園は、実際に観察したり、飼育員さんから教わったりすることで、野生動物を守る事の大切さを知るだけでなく、身近な生きものに対するやさしい心が育ちます。みんなで見て、「大きいね」「爪がすごいね」と共感し合うことで、さらに興味が引き立てられ、新しい学びへの意欲につながっていきます。



3

消防車が来園

消防車を間近に見て、消防士さんから話を聞く体験は、子どもの興味を引き出すだけでなく、防災意識を高めることにもつながります。家に帰ってから消防車を図鑑で調べたり、「(火事に遭ったら)口は絶対にふさいで大人について逃げるんだよ」とお母さんに話したりと、本を読むだけでは得られない強い印象が子どもたちの心に残ります。

ワクワクサタデーは、土曜日に約束された“真っ白な半日”

やりたいことを“トコトン”やる

ワクワクサタデーの土曜日は、クラス・学年を超えて一人一人の園児の興味・関心の幅を広げ、思いきり遊ぶ中で共に育ち合い、遊びつづ活動の時間です。この日の降園までのスケジュールは真っ白。子どもは「やってみたい!」と心が動き、「どうやったらできる?」と頭で考え、「やってみよう!」と体を動かします。“ワクワク”では、しっかりと体を動かすことで、子どもたちの五感を刺激し、豊かな感性を育みながら、心の力・学ぶ力・体の力を育てます。そして、「なぜ?」「どうして?」「もっとやりたい!」といった探究心・知的好奇心・創造力を大切にしながら、友達と一緒に過ごす楽しさをみんなで共有し、子どもの意欲や可能性を引き出していきます。



センセイ大集合

若手からキャリア30年を超えるベテランの先生まで、教職員の層の厚さが朝日塾幼稚園の自慢です。豊かな経験とあふれる愛情で、子どもたちの楽しい園生活を支えています。



子どもの安全と保護者の安心のために

いのちを育む食の安全

口にすることが体をつくり、
食育が心を豊かにする

給食とおやつは「鶏卵・乳製品・そば(和)・ピーナッツ・えび・かに」を含まず、安全なものを楽しみ食べられるよう工夫しています。化学調味料を一切使わない自然派給食は、新鮮で安全な国産食材にこだわり、10種類以上の野菜を使ったヘルシーな献立で、園児の味覚の発達を促す薄めの味付けにしています。季節の野菜を育てたり、日本の食文化を体験できる料理を食べたりすることで、食に興味・関心を持ち、食べることを楽しむ子どもに育てます。また、いつでも安全でおいしい水が飲める浄水機能付きウォーターサーバーを設置しています。



バス送迎時の安全対策

無線や位置情報検索システムを導入し、
必ず教職員が添乗

送迎4コースで使用するスクールバスには全車に無線が装備され、園児の体調不良や緊急発生時には、すぐに園と連絡が取れます。また、保護者はスマートフォンでバスの走行位置をリアルタイムに確認でき、乗降場所への送迎に便利。さらに、置き去り防止装置を全車に設置し、送迎には必ず教職員が添乗して、ベテランドライバーと共に安全な登降園に細心の注意を払っています。



警備の強化とセキュリティ対策

不審者や危険から子どもを守る

子どもが巻き込まれる事件や犯罪の増加に鑑み、セキュリティ対策の専門家のアドバイスを受けて、園舎の施錠や通路・門扉の警備を強化しました。現在は6台の防犯カメラで監視・録画し、24時間体制で園内外の環境を見守っています。遊具の点検や園庭プールの水質検査はもちろん、テントやシェードによる紫外線対策やミストシャワーによる熱中症対策も行い、安全で快適な園生活が送れるよう配慮しています。



ペンダントで緊急即時通報

担任が非常通報装置を常に携帯

全教職員がホイッスルを携帯し、異常・非常をいち早く周囲に伝える体制を整えています。さらに、担任はペンダント型の非常通報装置を首にかけて常に携帯しています。非常ボタンを押すだけで、ただちに警備会社や警察に通報されるため、教員が廊下や園庭など、保育室以外の場所においても、すぐに異常時の対応が可能です。



防災訓練

災害発生時に安全・確実に避難し、
子どもの命を守る

定期的に、火災や地震などの自然災害に備えた避難訓練を行っています。教員は非常時における避難方法や避難経路を確認し、子どもたちが教職員の指示に従って、落ち着いて避難できるように訓練をしています。また、災害の発生によって孤立した場合を想定し、飲料水等を備蓄しています。



教職員研修

万々に備えた救命救急講習を毎年実施

火災や地震、不審者侵入など、あらゆる緊急事態のシミュレーションを重ね、緊急時に適切な行動がとれるよう教職員の研修を実施しています。全教職員が救命救急講習を毎年受け、心肺蘇生法やAEDを用いた一次救命処置の訓練を行うほか、エピペン(アナフィラキシー補助治療剤)の講習会にも参加。さらには、危険予知トレーニングを修了した「子どもあんぜんマイスター」のいる園として認定を受けています。



預かり保育

長期休暇中も子育てを全力でサポート

本園の預かり保育は、保護者の就労の有無に関係なく、2歳児から5歳児まで、月曜日から土曜日まで毎日でも、1日だけでも利用できます。夏休みなどの長期休みの間もお預かりし、子育てを全力でサポートしています。預かり保育を利用する園児は100名以上。午後には楽しいおやつ時間も、クラスを超えて異年齢の友達と一緒に過ごします。



先生も友達も一緒
おやつ時間もあまるよ

預かり時間	朝		7:30～8:30 (保育開始時間)
	午後	月 火 水 木 金	14:00 (保育終了時間)～18:00
		土	12:00 (保育終了時間)～18:00
	延長預かり (土曜なし)		18:00～19:00



VOICE 保護者の声

フルタイムの仕事に復帰

働きながら幼稚園に通わせるのは無理だと思っていましたが、朝日塾幼稚園では朝から夕方まで預かってもらえるので、フルタイムの仕事に復帰することができました。

息子にきょうだいできました

預かり保育では、違うクラスや年齢の子どもたちと一緒に、一人っ子の息子におにいちゃんやおねえちゃんができるようで、「今日〇〇ちゃんね…」と、うれしそうに話してくれます。

預かり保育・習いごと



スクールバスのご案内

黄・赤・青・藤の4コースを運行しています。スクールバスの乗降場所まで送迎をお願いしています。主な停留所は右記の通りです。詳しくは、お問い合わせください。



安全最優先!
楽しく通園しようね



黄コース	岡山病院前	市役所前	厚生町	大元病院前	大福中	妹尾テイオ西	ファミリーマート	せのお ニューシティ入口	妹尾駅南口	J A 藤田
赤コース	旭東病院	倉富ローソン	福泊	藤崎	博愛会病院前	岡南大橋東	福吉町ポスト前	焼肉まつおか		
青コース	朝日塾小学校	横井小前	半田山ハイツ	津高台	商大前	武道館	西税務署前	東島田	大野辻前	
藤コース	日赤前	十日市	清輝橋	国富	岡山中央警察署前	駅西口	河田病院前	西警察署前	花尻	御南小学校

朝日塾幼稚園

習いごと教室

預かり保育中も、園児にはホンモノを

本園では、預かり保育中に習いごと教室(月謝が別途必要)に通うことができます。第2園舎に教室を設けているため、移動もスムーズ。保護者が送迎する手間を省き、いつもと変わらない環境で専門の講師によるレッスンが受けられます。

ピアノ、リズムックランド(リトミック)、ヴァイオリンを教える音楽教室、マット運動や鉄棒などの指導を行う体操教室、歌やゲームを取り入れた少人数のグループレッスンで発音や会話を指導する英語教室、小学校受験の専門塾が指導を担当する幼児教室、サッカー教室があります。



音楽教室



体操教室



サッカー教室



英語教室



幼児教室

ICT(コドモン)

園との連絡にアプリを活用

朝日塾幼稚園では、保護者との連絡にCoDMON(コドモン)の保護者アプリを活用しています。出欠連絡、連絡帳、園からのお便りなど、すべて保護者のスマートフォンのアプリ経由で行うことができます。

先生への連絡も
アプリだから簡単!



コドモンを導入したことで、園への連絡などに費やす保護者の負担も減り、わが子と向き合う心と時間のゆとりが生まれたと好評を得ています。



うさぎクラブ (1歳クラス・2歳クラス)

スムーズな入園に向けて親子で通う 子育て支援親子クラブ(会員制)

「入園前に少しでも園に慣れておきたい」「お友達ができたらいいな」「子育ての悩みを一緒に話し合えたら…」など、理由は何でもOK。子どもだけでなく、親同士の輪も広げて、みんなで子育てを楽しむ場を提供しています。親子で本園の保育を定期的に体験することで、お子さまは幼稚園生活にスムーズに移行できます。

開催	月1回程度
参加費	1回：1,000円



Babyうさぎ (0歳)

赤ちゃんと保護者向け 誰でも参加できる子育てイベント

0歳～1歳の乳幼児とその保護者が対象の子育てイベントです。親子で楽しめるいろいろな企画を用意し、子育てと子どもの成長を応援する“親子のあそび場”を提供しています。少しでも興味がある方なら、どなたでも参加OK。みんなで一緒に楽しい時間を過ごしましょう。

開催	月1回程度(不定期)
参加費	無料



学校法人 朝日学園

朝日塾幼稚園

Asahijuku Kindergarten

〒700-0955 岡山市南区万倍 30-20

☎ 0120-151-944

TEL : 086-243-4111

FAX : 086-243-5921

E-Mail : kind@asahijuku.ac.jp

URL : <https://www.asahijuku.ac.jp>

公式Instagram



Instagram



公式ホームページ



HP



朝日学園グループ



学校法人 朝日学園 朝日塾小学校

〒701-1143 岡山市北区吉宗 856

☎ 0120-446-856

TEL : 086-294-5400 FAX : 086-294-5650

E-Mail : elem@asahijuku.ac.jp



学校法人 みつ朝日学園 朝日塾中等教育学校

〒709-2136 岡山市北区御津紙工 2590

☎ 0120-322-419

TEL : 086-726-0111 FAX : 086-726-0400

E-Mail : high@asahijuku.ac.jp



学校法人 みつ朝日学園 鹿島朝日高等学校

〒709-2136 岡山市北区御津紙工 2590

TEL : 086-726-0120 FAX : 086-726-0130

E-Mail : nishiguchi@kashima-g.ac.jp